



健康の大切さPR

看護週間
イベント
相談や授産品販売

三愛病院

登別

三愛病院（千葉泰二理事長・院長）の看護週間イベントが13日、登別市中央町のショッピングセンター・アーニスで行われ、各種相談や体験事業を通じて、健康の大切さを市民にPRした。

看護部主任会が中心となり内容を練り、毎年実施している。今回は登別市社会

各種相談や授産品販売なども行われた三愛病院の看護週間イベント

福祉協議会とも連携し、市内の3施設の授産品販売も行い、来場者を楽しませた。

血圧測定などの恒例事業に加え、今回は手洗いチェックカーを持参するなど、複数の体験事業を取り入れたのが特徴。看護師や栄養士ら総勢20人を超える専門スタッフが買い物客を案内していた。

また、会場では患者たちが訓練で製作した手工芸作品の展示や介護用品紹介のコーナーも設けられ、来場者の関心を引いていた。

納谷公子看護部長は「主

任会の工夫で毎年新たな事業を盛り込んでいますが、今回も多く市民に利用してもらったことができた」と笑顔を見せていた。

（鞠子理人）